IYEO News Avenue

News Letter
VOL. 47
AUTUM 2021
季刊誌

～遥かなる海を越えて～

特定非営利活動法人 青少年異文化交流推進協会

Intercultural Youth Exchange Organization(NPO)

Hiroshima Sapporo Sendai Chiba Fukuoka Perth Brisbane Wellington

JAOS 一般社団法人海外留学協議会 Japan Association of Overseas Studies

JAOS 一般社団法人海外留学協議会 正会員

【TOPICS】

＊アメリカ大学奨学金 参加者近況報告
＊コラムー大学入学共通テスト関連情報
＊アメリカ高校交換留学AYA）－行ってきます
＊カナダ公立高校留学（AYC）－2年目を終えて
＊日本高校留学（AYJ)－過去参加者からのお便り
＊THE世界大学ランキング2020
＊Duolingoによる学生の海外進・留学実態調査
＊連載－世界のお祭り／祝日－オリンピック・パラリンピックTOKYO2020
＊活動報告＆予定・お知らせ

アメリカ大学奨学金留学☆参加者からの近況報告
コロナ禍の大学生活･一時帰国＆卒業！！

新型コロナウイルスのパンデミックが起こってから1年半ほど経ち、完全に落ち着くまではまだ時間を要しそうですが、コロナ前とは異なる環境の中、逞しく留学生活を送る参加者から多くのレポートが届いています。今号では、近況報告特集として現役留学生のホットな声をご紹介します。

憧れのニューヨークで働く日が来るなんて！

中川龍之介さん(広島デスク)
@ Minnesota State University Moorhead

お久しぶりです。Minnesota State University Moorhead に在学中の中川龍之介です。日本でも新型コロナウイルスによる度重なる緊急事態宣言で大変な時期ではありますが、いかがお過ごしでしょうか。僕は、元気にやっています。今学期が大学生活ラストのセメスターで、メジャー変更もありましたが計画通り4年で卒業できそうです。報告する事がたくさんあるので何から報告すればいいのか迷っているのですが、まずは自分の就職活動についてお話ししたいと思います。
僕は、一昨年のBoston Career Forum 2019にJuniorの時に参加しました。当初の目的はSeniorの時に本格的に就職活動を始めるだろうと思っていたので、その為の下見といったところでした。あわよくばインターンをゲットして何か履歴書に書けるものを経験したいなぁと思っていました。 そんな感じで落ち着いて望んだのが功を奏したのか、 世界4大会計事務所の1つのRFA（Risk & Financial Advisory）と GES（Global Employment Service）の2部署から2020年夏のインターンのオファーを頂きました。ボスキャリ後のディナーも通して、最終的にはRFAの方が自分の興味や専攻にも合っていたのでRFAのオファーを選ぶことにしました。何よりも面接をしていただいたManagerの方がサッカー経験者で凄く馬が合い、その人の作るチーム下で働けるなら楽しいだろうなと思ったのが一番の決め手でした。

そして今年の夏、本当はニューヨーク本社で3ヶ月のインターンをする予定だったのですが、コロナの影響で2週間のオンラインインターンシップになりました。自分の先輩や知り合いのインターンや内定が取り消しになるのを目にしていたので、自分のインターンも恐らく中止なるだろうなと腹を括っていました。それでも2週間ではありましたが、この大変な時期にネットワーキングやオリエンテーションなどの機会を設けてもらい感謝してます。クライアントワークなどはできませんでしたが、仕事のシミュレーションプロジェクトがあり最終日にはチームメートとプレゼンテーションをし、現役の社員の方に評価してもらいました。NY OfficeのRFAのインターンだけでも100人近くいて、アメリカ中西部の無名の大学から来た日本人は僕1人でした。インターン後には卒業後の内定を頂いたので、2021年7～8月頃からマンハッタンで自分のキャリアを始めることになりそうです。
ニューヨークは自分が小学生の時にテレビで見て憧れていた街で、まさかその地で働くことができる日がくるなんて思ってもいませんでした。
まさに 僕の”American Dream”が叶った瞬間でした。

それでも、今このコロナの影響で一寸先は闇なので自分の内定がいつ取り消しになってもおかしくないと思っています。今自分にできることは常に最悪の状態を想定して準備を怠らないことなので、楽しみつつも気を引き締めて最後のセメスター/大学生活を終えたいと思います。

面接の流れや、ボスキャリへの準備の仕方などの情報がCAP生に需要があるようでしたら是非お話ししたいと思います！就活は準備が全てなので留学する前からボスキャリの存在を早く知っておくことは大きなアドバンテージになると思います。
一通のメールだけでは収まらない面白い事がたくさんあった大学生活でしたが、自分の就活の話で長くなったので今回はこの辺りで終わりにしたいと思います。

色んな方に支えられて1年間突っ走りました！！

森川千鶴さん(広島デスク)
@ St.Andrews University

お久しぶりです！2020Fallからセントアンドリュース大学に入学した森川千鶴です。春学期を終え、先日無事に日本に一時帰国する事が出来たので報告のメールを書いています！

今学期はクラスに対しての不安が多く、クラスも大変だったのですが… 何とかGPA4.0を保つ事が出来ました！！ 去年の今頃は出願の時期で、そしてビクビクしながら毎日メールチェックしていたのを思い出します。

留学してから今日までの約1年間は、本当にあっという間でした。最初は勉強面でも授業についていくのが必死で、メンタル的にも凄く辛い時がありました。そんな時に唯一のアメドリの先輩、''正武迫絵理さん''が話を聞いてくださって、IYEO広島デスクの先輩は本当に頼りになるし凄く優しいと思ったのを覚えています。

もちろん、入学するまで絵理さんに会ったことは無かったのですが、絵理さんを尊敬する気持ちは誰よりも強かったです！！留学に来ている他の人達は、IYEO広島デスクのように元々から繋がっていないので、そこでIYEO広島デスクの凄さというか、団結力というか、どのように表現していいか分かりませんが、とにかく凄さを感じました！！(同時にIYEO広島デスクでよかった！と思いました。ありがとうございます！)IYEO広島デスクの同期、江口詩乃ちゃんとも、メッセージで励まし合いながら頑張れた一年でした！右も左も分からずアメリカに飛び込んだ自分ですが、吉川さん、岩下さん、八木さん、色々な方々の支えがあり、1年間突っ走る事ができました。

今は日本で隔離中ですが、隔離中の唯一の楽しみ、食事の時に、改めて日本食の美味しさを実感しています！！
コロナで世界中が大変な時期ですが、体調管理をしっかりして、コロナに負けないように頑張ろうと思います。
吉川さん、八木さん、岩下さんもお体にお気をつけてお過ごし下さい。今度ともご指導の程、よろしくお願いします。

(大学の友達との写真を添付してます！そして絵理さんは今セメで卒業だったので一緒に写真を撮ってもらいました！良かったら見てください。)
↓

正武迫さん(赤いTシャツ)

名前がユウジンリーになりました！

中野有二郎さん(広島デスク)
@ Winona State University

こんにちは。皆さんはいかがお過ごしでしょうか？2020 spring からWinona State Universityに通っている中野有二郎です。僕は先日、無事に日本へ一時帰国し、また隔離期間も終了しました。少し遅くなったのですが、今学期(spring2021)の成績報告を含め、メールを送らせてもらいます。

今学期は、5クラス15単位を取りすべてのクラスをA評価で終わることができました。中でも、generalクラスとして取ったEthnics Studyは“すごく学んでいる”と感じ毎回授業に行くのが、楽しみでした。すごく小さなクラスで、先生がすごく良い先生で僕の名前をすごく覚えようとしてくれたのですが、僕の名前の発音が難しかったらしくニックネームを“ユウジンロー”と作っていただきましたが、日に日に名前が変わっていき、最終的にはユウジンリーになりました。次第にクラスメイトからもユウジンリー、ユウジンリーと呼ばれるようになるなどクラス全員と仲良くなり、このクラスにすごく親近感がわくようになりました(日本のマクドナルドには寿司は売っているの？など日本のことにもすごく興味を持ってくれていました。)このクラスは、もともとwriting タイプのクラスでしたが、軽いdiscussionクラスに変わるなど急な変更がありましたが、先生やクラスメイトがすごく優しく最後の最後までお気に入りのクラスでした。もし同じ先生とクラスメイトと授業を受けられるのなら、すごく受けたいと思うぐらい好きでした。

休日には友達と隣町のロチェスターにアイスホッケーの試合を見に行き、ミネアポリスに大好きな野球を見に行くなど勉強から距離を置くことができ、オフの日もすごく充実していました。Minnesota Twinsの試合では前田健太投手を見ることはできなかったですが、アイスホッケーの試合では20歳以下日本代表の方とお会いでき、お話しをできる機会もありすごく良い刺激をいただきました(もし来シーズンも同じチームであれば、一緒にご飯に行く予定です)。また、サウジアラビアからの留学生の子たちとシカゴに行ったときには、行った日にシカゴがロックダウンになるなど、小さなハプニングも起こりましたが、本当に周りの人に恵まれながら本当に毎日充実した楽しい日々が送れています。

ライセメも今セメと同じく5クラス15単位取る予定です。またライセメからは、クラスのほとんどが対面授業に戻るのですごく楽しみです。

日本にいる間は、健康などに気をつけながら十分に日本を満喫しようと思います。また、この一時帰国中にIYEO広島デスクにも伺わせていただこうと思います。皆様にお会いできることすごく楽しみにしております。 皆様も、お体にお気をつけてお過ごしください。これからも精進してまいりますので、引き続きよろしくお願いいたします。

コロナ禍での留学開始、1年目終了しました！

飛世紗由紀さん(札幌デスク)
@ North Central College

こんにちは。2020年秋にNorth Central Collegeに入学、1年目を終えて一時帰国しました。

コロナで落ち着かない時期に留学開始しましたが、North Central Collegeは、とてもフレンドリーで良い環境、安心して大学生活をスタートすることができました。昨年のESLスタート時は対面とオンラインのハイブリッド形式での授業でしたが、その後2020秋学期はハイブリット形式でしたが、11月頃にクラスメイトがコロナウイルスに感染したため、残りのクラスが全てオンラインに切りかわり、クリスマス休暇・冬休みは予定より長くなりました。春学期も基本的にハイブリッドでしたが、少しずつ対面が増えていくようです。

ESLでは、多いクラスで20人くらい受講していましたが、少ないクラスの時は3人ということもあり、クラスメイトは日本のほかに、韓国、スペイン、ベネズエラ、パキスタンからの留学生がいました。春学期からは一部学部の科目も履修できるようになり、2年目の秋学期からは学部科目をメインに登録できる予定です。専攻は、Global Studiesにしようと考えていて、副専攻で第3言語のクラスを取ることも少し視野に入れています。

それから、寮生活はとても楽しいです。もともと相部屋なのですが、コロナの対策で一人使用が続きました。私の寮のフロアはインターナショナルなので、色々な国籍の子と話すことができます。寮内で行われる小さいイベントに参加して交流を深め、友達になることができました。ホームシックには今まで一度もなったことがありません。ですが、初回渡米した時の2週間隔離は、誰とも話さない日が続いたので、少しきつかったのが正直な気持ちです。隔離中は、大学が全てサポートしてくれたので、生活自体は問題なく、この大学の良さをより実感しました。

NCCに入学して、今とても満足しています。友好的な学生が非常に多く、道端で初めて会った子とたくさん話し、友達になることもあります。学内で毎週小さなイベントが行われるので、それに参加することで、友達を作ることができるのはもちろんですが、内容によってはアメリカ文化の新たな一面を学ぶことができます。また、教授・インストラクターの方の対応が丁寧なところも良い点だと思います。メールのやりとりがスムーズなので、とても安心ですよ。大学がある場所も魅力的です。徒歩3－4分圏内にダウンタウンがあり、カフェやレストラン、コスメ、洋服屋などがありますし、さらに車で30－40分、または電車一本でシカゴまで行くことができます。日本とも行き来しやすいのもポイント高いです！

夏休みは日本で過ごして、また秋学期から頑張ります！

サッカー部に入部、Hell Weekも体験しました！！

児島有壮さん (広島デスク)
@Campbellsville University

お久しぶりです。
夏も終わりを迎え、明日からundergraduateの授業が始まります。
8月の初旬にアメリカに到着し、サッカー部に入部できました。アメリカ大学のサッカー生活について今の現状を報告したいと思います。

私の大学はNAIA Division 1に所属しています。この夏からサッカー部に入部した人数は約50人で、約25人ほどはイングランドなどからのヨーロッパ系で、残りは南米系です。入部した当時はアジア人1人でした。全体では約100人ほどの部員で3カテゴリーに分かれています。
そして、この夏に初めてHell Weekと呼ばれる練習期間を体験しました。一日に朝、昼、夜と三部練の練習の日もあり、走りはもちろん、水泳トレーニングやウェイトトレーニングもあります。午前5時半から練習開始もありました。少しでも疲労を溜めない為に、練習後にはアイス風呂に入ったり、食事は三食しっかり食べ、睡眠は出来るだけ多くとるように意識して日々の練習に取り組みました。練習では、チーム内にヒスパニックが多いので、スペイン語がグランドに飛び交います。海外でサッカーをする不自由さを実感しました。

この夏の経験で、CAPで学んだ早い準備、行動が大切であるかを痛感しました。サッカーリーグの登録の際に成績証明書の不備があり、まだ試合には出場することができません。まもなく完了するのですが、日本にいる間に事前に早くから行動しておけば、済む問題でした。

明日からは初めてundergraduateのクラスが始まります。少し不安は有りますが、自信を持って勉学に励みたいと思います。サッカー部では、幸いにも現時点でTop teamの一員として活動することができていますが、成績を維持できないと、退部になるので文武両道を目指し引き継き努力して行こうと思います。
日本では暑い日々が続くと思いますが、お身体にお気をつけてください。

無事到着！大学生活、頑張ります！

近藤里音さん(札幌デスク)
@ St. Andrews University

ちょうど一昨日(8/26)、こちらに着きました！
入国審査では、「学生ですか？」「今お金はいくら持っていますか？」くらいの質問でサッと済みました。乗り継ぎも、最初の飛行機降りてから乗り継ぎの再チェックインするまで、確か40分程度だったと思います。スムーズでした。

経由地は違ったけど、日本人の女の子が同じ時間帯に着く飛行機だったので、送迎のバスが同じでした！昨日(今は8月28日1:18)は午前中にチェックインが終わってからフリーだったので、学校の食堂でお昼ご飯を食べた後にその女の子の友達と足りないものを買いに行きました。お昼に「ナッツアレルギーがあるからどのデザートにナッツが入ってるか教えてほしい」って言ったら、夜はナッツが入ってないデザートも用意してくれてました！　決まった時間帯であれば、飲み物・食べ物自由に好きなだけ食べることができます！この日本人の友達は、学部からのスタートで英語が私よりできるので、日常会話を英語にして発音や分からない言い回しを教えてもらってます！私のルームメイトは今日の朝に着くので、とても楽しみです！

写真は、寮の前にある湖です！

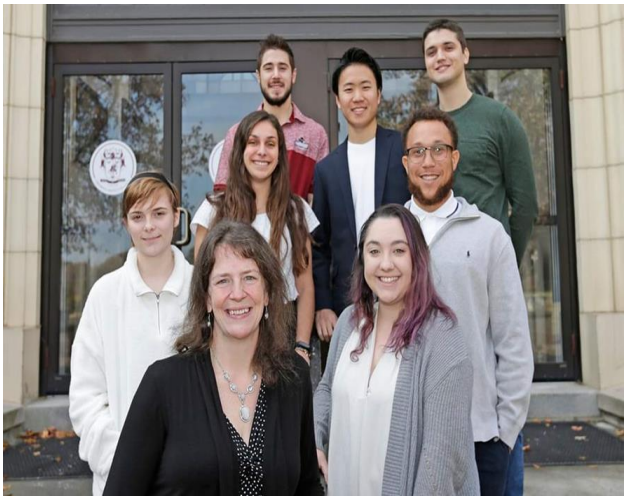
CAPとは…
IYEO提供・College Application Programの略で、アメリカ大学奨学金留学候補者を対象とした長期トレーニングです。CAP受講生の大学卒業率は、過去20年にわたり95%以上！！詳細は、IYEO本部、各地相談デスクまでお問合せください。

卒業報告！！
多くの出会いに恵まれた素晴らしい4年間でした！

大江直樹さん（広島デスク）@ Lindenwood University

5月にアメリカでの4年間を終え、心理学専攻、ファイナンスとマーケティング副専攻、GPA4.0という形でLindenwood Universityを卒業しました。

振り返れば長くも短くもあり、楽しい思い出も悔しい思い出も多々ありますが、総じて本当に貴重な経験となりました。留学を通して得た中で一番大きなものは、やはり多国籍の人々との友好関係だと感じています。
相手の英語を理解することも、自分の意志を相手に伝えることも全くできなかった留学当初でしたが、多くの出会いに恵まれ、夜中まで心理学の研究、家族、将来、仕事について熱く話し合ったり、帰国時には別れを惜しんで泣いてくれる親友ができました。



こんな素晴らしい経験ができたのも、留学という選択を応援してくれてアメリカに行かせてくれた親や、留学前や留学中に様々なサポートをして頂いたIYEO広島デスクのおかげであると卒業して更に強く思います。ありがとうございます！大学の成績や今まで積み上げてきた課外活動の実績などは関係なく、またゼロから社会人として結果を出していかないと生き残れない世界なので、不安になったりもしますが、その不確定要素を楽しみながら頑張ります！アメドリ卒業生としてこれからも色々な報告ができればと思います、どうぞよろしくお願いします！

情報

大学入学共通テストに英語民間試験と記述式問題の導入を断念！

2021年7月30日

荻生田文部科学相は今日(7月30日)の閣議後の記者会見で、2025年以降の大学入学共通テストに英語の民間検定試験と記述式問題を導入することを断念すると表明しました。

大学入試共通テストは大学入試センター試験に代わるもので、今年1月に初めて実施されました。文科省の当初の予定では、国語と数学に記述式問題を導入、英語は民間試験を活用、「大学入試改革の柱」とも位置付けられていましたが、英語民間試験の受験料あるいは試験会場が都市部に偏っていることから、住んでいる場所や家計による受験機会の格差が生じる等の問題があること、また記述式の試験については、短期間で50万人規模が受験する大量のテスト答案を正しく採点することが困難である等の問題から、2019年に見送りとなりました。

また、文科省は、新学習指導要領の教科・科目の再編に対応するため、大学入学共通テストを現在の6教科30科目から「情報」を新設した7教科21科目に再編するようです。

アメリカ高校交換留学（AYA）ー出発に向けて「行ってきます！」カナダ公立高校留学（AYC）－2年目終了「一時帰国しました！」

IYEOの高校留学プログラムーAYA,AYC参加者の近況もご紹介します。AYA参加者の博多さんは、昨年出発を延期し、1年越しの渡航実現となりました。出発前の意気込みが届いています。また、AYC参加者でカナダで高校卒業を目指して頑張っている佐藤さんは、Q＆A式体験談を寄せてくれました。

いよいよ出発！アメリカで充実した時間を過ごします－

博多照葉さん（広島デスク）- テキサス州内公立高校

私は高校1年生の6月に留学を決意しました。アメリカ留学にはELTiS＊の決められた点数を取って合格をもらうことが必須条件でした。私は元々英語が得意な方ではないので毎日放課後に補習を受け、約1年かけて合格をもらいました。学校から出される課題や定期テストをこなしながら準備を続けることはとても大変でしたが、日に日に留学への思いは強くなっていきました。しかしそんな私の気持ちは新型コロナウイルスという壁に阻まれました。いつまで続くか分からない謎のウイルスと戦いながら終息することを信じて私は準備を続けましたが、虚しくも留学を中止せざるをえませんでした。もう留学は諦めようかと何度も考えましたが、悩んだ末にもう一度挑戦することに決めました。とは言えコロナウイルスのニュースを見るたびに自分の決断は本当に正しかったのかと不安になりました。いつまで経ってもコロナウイルス終息の気配は感じられませんでしたが、周りの人に励まされながら今日まで諦めずに頑張ることができました。予定より一年遅れてしまいましたが、夢のスタートラインに立つことができて嬉しいです。これまで何度も心が折れそうになりましたが、その度に応援してくれる人の温かさを感じることができました。アメリカの高校でもたくさん辛い思いをするかもしれませんが、めげずに多くの人と交流しコミュニケーション能力を磨いていきたいです。

＊ELTiS（English Language Test for International Students）は、アメリカの高校の授業を受けるために必要な「聴取能力」や「読解力」を測る英語力判定テストです。

2年目、無事修了しました！カナダの高校卒業まであと1年－

佐藤唯芽さん（札幌デスク）- Langley Fundamental Secondary

Q. 就学2年目で一番印象に残ったことは？
私が今年の 留学生活で 印象に残っていることは、授業で描いた絵本の絵が好評で、ELL の先生から「先生の絵本の絵を描いてほしい」と頼まれたことです。そして その後絵本会社からELL の先生に出版の話がきたらしく、今、絵本をを実際に販売ことができるかを検討 し 、準備 しているそうです 。オファーしてくださった方が私の絵を気に入っていると話を聞いたときはとてもうれしかったです。

勉強に関しては、今年は去年よりもはるかに授業の内容が難しく感じました。特にプレゼンテーション、ディスカッション、ディベート、プロジェクトなど、課題の量は凄まじかったです。

Q. 特に難しく感じた科目、宿題の多かった科目は？
Political Study、English 11、Pre-Calculus 12は難しかったです。English 11はエッセイ、ショートストリーなど書く作業が多く大変で、Pre-Calculusも文章問題が難しく感じました。Political Studyは…、課題、プロジェクトの数が多くて、ホームワークも多くて大変でした！

Q. 逆にこれは簡単、取り組みやすかったという科目は？
Photography 11です。写真を撮ることが好きであれば楽しいし、宿題もあまりなかったです。また、Computer Information 11も取り組みやすかったです。プログラミング言語は難しいけれど、アニメーションやアプリ作成ができます。ELL Career Life 11、これは発表が何度がありましたが、それほどやることがないので、簡単でした。

Q. 卒業まであと1年、意気込みをどうぞ！
最後の年は難しい授業も多いですが、今まで通り勉強に集中して、さらに高校生活最後のカナダでの思い出を作れたらいいなと思います。これからも多くのことを自分から積極的に挑戦して、日本では出来ないことを経験できたらいいなと感じます。そして、この安全とは言えない状況の中でも、自分なりに体調と精神面に気を付けながら カナダでの生活を 送っていきたいです。

IYEO・アメリカ／カナダ高校留学プログラム
お気軽にIYEO ホームページより
資料をご請求ください。
URL https://www. iyeo.org
お問合せは、IYEO 各地相談デスクまで
フリーコール 0120 - 52 - 9686

日本高校留学(AYJ)ー参加者からのお便り

IYEOでは、Academic Year in Japan(AYJ)として、台湾、タイの高校生を受け入れ、日本で高校生活を体験するプログラムを行っています。昨年からの新型コロナの影響で、残念ながら今年は入国延期となっていますが、過去にAYJに参加し、今日本の大学で学んでいる元AYJ生:Joradol Chanon MRより、日本語で近況レポートが届きました。2016年のAYJ生として福岡県の福岡県立糸島高校に在籍、その後、一旦タイに戻り、日本の大学に入学するため再び来日。日本語学校にて日本語力を上げ、2019年に熊本学園大学に入学しました。

日本に留学して4年目となるタイからの留学生・ター君からのメッセージ

どうもはじめまして、ジョラドン チャノンと申します。現在、熊本学園大学の商学部商学科に所属しています。
私がこの大学に入ったのは2019年からです。2020年からコロナウイルスが流行り、楽しい大学生活が奪われました。1年生の時、私はグリーンフィルハーモニックオーケストラというサークルに入って、2020年に定期演奏会をする予定でしたが、演奏が中止となりました。その後、色んなことにあって、サークルをやめました。定期演奏会を行って、サークルをやめるつもりでしたが、叶いませんでした。コロナ禍のせいで、遠隔授業になって、友達が出来ませんでした。これは自分にとって最大の損失だと思いました。将来、貿易系会社に勤めるつもりがありますが、コロナ禍や人工知能の進化などによって貿易系会社のみならず色んな仕事が見つかり難くなり、就活が難しくなると思っているから、夢は後にして今一番大事なのは生き残ることだと信じています。
最後に後輩達に残したいことは、一期一会ということわざです。人生は1回しかない。来世はないかもしれない。やりたいことが有るがやってなかったら、きっと一生後悔するから、全力で生きていてほしいです。コロナに負けず、健康でありますように。　↓バイオリン演奏中

情報

世界大学ランキング2022！日本から118校がランクイン-アジア勢伸びる

2021年9月2日

イギリスの教育専門誌タイムズ・ハイヤー・エデュケーション(THE)は9月2日、世界の大学のうち99カ国・地域の1662校を研究の影響力や国際性などの基準で順位付けした「世界大学ランキング」の2022年版を発表しました。日本からはアメリカについで多い118校がランクイン。一方で上位200校に入ったのは東京大学と京都大学の2校にとどまり、中国や韓国を下回りました。世界1位は昨年に続き、イギリスのオックスフォード大学で、2位がアメリカのカリフォルニア工科大学とハーバード大学。上位10校はアメリカ、イギリスの大学が占める形となりました。アジアからは、中国の北京大学と清華大学がともに16位で、中国の大学が上位20校に入ったのは初です。シンガポールのシンガポール国立大学が21位、香港の香港大学が30位、韓国のソウル大学が54位に入り、いずれも昨年より順位を上げています。上位200校に中国の大学は10校が、韓国の大学は6校が、香港の大学は5校がラインクインしています。上位校をみると、日本より中国や韓国の大学に勢いがある状態です。

◆研究力を重視したランキング
THEの世界大学ランキングは、エントリーした大学について教育(評判調査や博士号取得者の比率など)、研究(評判調査や研究関連の収入など)、論文の被引用数、国際性(外国籍の学生や教員の割合など)、産業界からの収入のそれぞれを点数化して順位付けします。順位は点数化の基準によって左右され、絶対的なものではなく、THEの世界ランキングは研究や大学院教育の成果を重視しているのが特徴です。

◆日本の最上位は東大の35位、京大は61位
日本からランクインした118校の内訳は、国立57校、公立12校、私立50校。ランクイン校数はアメリカ(183校)についで多く、イギリス(101校)、中国(97校)を上回った。日本の最上位は、東京大学の35位で、昨年(36位)からほぼ横ばい。ついで、京都大学が61位で、昨年(54位)よりやや順位を下げる形となりました。日本から上位200校に入ったのは、昨年につづき、東大と京大のみでした。日本の大学はランクイン数は多いものの上位には食い込めない状況が続いており、日本から400位以内に入ったのは東北大学、大阪大学、東京工業大学、名古屋大学を含む6校で、すべて国立大でした。私立大では産業医科大学が、公立大では横浜市立大が401～500位にランクイン。点数の内訳をみると、被引用論文のスコアが際立って高く、順位を上げる要因となったとみられます。

出典:高校生新聞ONLINE

Duolingo【学生の海外進学・留学に関する実態調査】

2021年8月19日

― 海外留学を希望する学生のうち約7割が
行動に移せずにいることが判明―

アメリカ・ピッツバーグに本社をおくDuolingo, Incは、世界で累計ダウンロード数5億を突破した無料語学アプリ「Duolingo」および、および自宅で受験可能なオンライン英語能力テスト「Duolingo English Test」を日本市場に普及させていくにあたり、日本在住者の15歳～24歳の学生男女、合計1,000人を対象にした「学生の海外進学・留学に関する実態調査」を行った結果、2人に1人が英語資格試験の「試験費」、準備段階で4人に1人が「学習費」を負担と感じている金銭面に課題を抱えるコロナ禍学生の進学・留学の実情が明らかになったと発表しました。

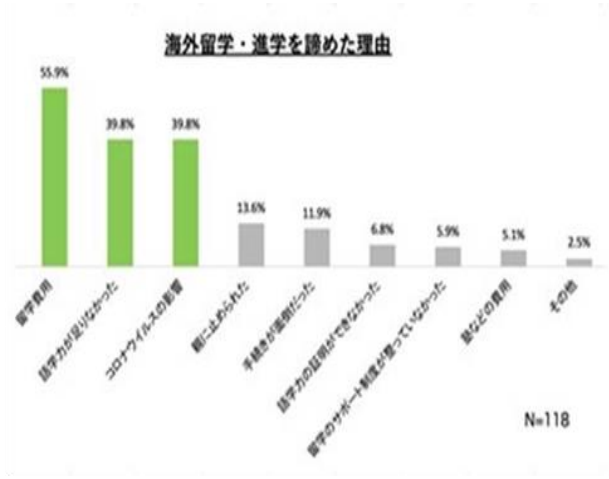
調査対象者のうち26.7%が海外進学・留学を視野に入れたことがある一方で、視野に入れていた学生の中であきらめてしまった人が44.2%、現在も迷っている人が30.7%存在するなど7割の学生が行動に移せていないことが判明。以下は、海外進学・留学を断念した原因や、海外進学・留学時の英語能力証明のために受験する英語資格検定に対する障壁など、調査から明らかになった詳細です。

◆実際に海外進学／留学に行ったか

日本在住者の15歳～24歳の学生男女、合計1,000人を対象に、高校・大学の進学先として海外進学もしくは海外留学を考えたことがある、もしくは考えているかと質問したところ、26.7%の人が「考えたことがある(考えている)」と回答しました。さらに、海外進学・留学を検討したことがある人に対して、実際に海外進学・留学に行ったかという質問を行ったところ、44.2%が「行きたいと考えたが、諦めた」、30.7%が「行ったことはないが、現在も行こうかと考えている」と回答。74.9%の学生が、海外進学・留学に意欲的でありながらも、実際には行動に移せていないということが分かりました。

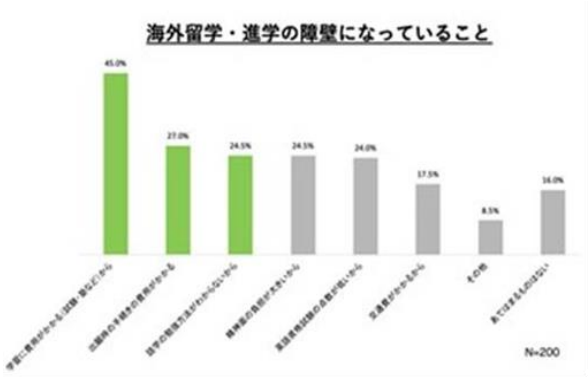
◆海外進学・留学を諦めた理由

海外進学・留学を諦めたと回答した学生に対して諦めた理由を問うと、1位「留学費用」(55.9%)、2位「語学力が足りなかった」(39.8%)、3位「コロナウィルスの影響」(39.8%)という結果が明らかとなりました。



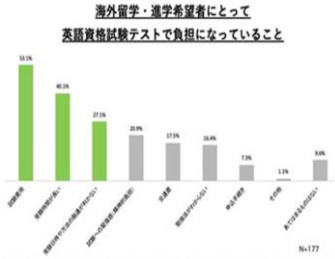
◆海外進学・留学の準備段階における障壁

また、海外進学・留学を諦めた、もしくは今も迷っている学生に準備段階で障壁となることについて質問すると、1位「学習に費用がかかる(試験・塾など)から」(45.0%)、2位「出願時の手続きの費用がかかる(出願時の証明書発行等)」(27.0%)、3位「語学の勉強方法がわからないから」(24.5%)という結果になり、海外進学・留学に関して、さまざまな金銭的負担が大きく影響を与えていることが判明しました。



◆海外進学・留学を視野に入れた英語資格試験の受験回数

海外進学・留学を視野に入れて英語資格試験のテストを何回受けたかという質問では、19.5%が「1回」、18.4%が「2回」、12.7%が「3回」と約半数が1～3回と回答。学生の平均総受験回数は「1.9回」という結果になりました。また、33.7%が「1度も受けたことがない」と回答しており、海外進学・留学を視野に入れつつも、英語資格試験を受けたことのない学生が3人に1人存在していることも明らかとなりました。また、英語資格試験を受ける際に負担に思ったことについては、1位「試験費用」(53.1%)、2位「受験時間が長い」(40.1%)、3位「勉強方法がわからない」(27.1%)という結果になりました。



調査概要
■サンプル数:計1,000名
■対象者:15～24代の学生
※中学生・高校生・大学生・大学院生・専門学生の【学生】のみ
■調査期間:2021年7月23日(金)～7月26日(月)
■調査方法:WEBアンケート
■調査:Duolingo PR事務局
※『Duolingo語学調査』調べ

Duolingoの英語資格試験は、認知度の高いTOEFLやIELTSに比べ受験費用が安いことが特徴の一つで、海外の大学、カレッジなど教育機関で英語能力証明としてDuolingoスコアも認めるところが増えています。今後の動きに要注目！

連載：世界のお祭り＆祝日

東京2020オリンピック全日程終了！

スポーツを通した人間育成と世界平和を究極の目的とし4年に一度開催される世界的なスポーツの祭典オリンピック、またオリンピック大会開催後に同じ年に同じ会場を使用して開催されているもう一つのオリンピック「パラリンピック」。新型コロナウイルス感染症の影響により、1年延期された東京2020オリンピック・パラリンピックは、オリンピック(7月23日～8月8日)、パラリンピック(8月24日～9月5日)、次の開催都市のパリにオリンピック、パラリンピックの旗がそれぞれ引き継がれ、ともに全ての日程を終えました。

1964年大会以来、57年ぶりの開催となった2020東京大会。オリンピックには、コロナ禍ではありましたが、205の国と地域から約11,000人が参加、19日間(開会式に先立ち男女サッカーとソフトボールの一部試合が行われた2日間を含む)に33競技339種目が行われ、日本は58個(金27、銀14、銅17)のメダルを獲得しました。
パラリンピックには、162カ国・地域と難民選手団の約4400選手が参加、東京での開催は57年ぶり2回目。13日間の日程で22競技、539種目を実施し、日本は51個(金13、銀15、銅23)のメダルを獲得しています。

活動報告・予定＆お知らせ

【活動報告】

3月14日(日)
アメリカ大学奨学金留学説明会(札幌) オンライン開催

4月4日(日)
アメリカ大学奨学金留学説明会(広島) 開催

6月13日(日)
アメリカ大学奨学金留学説明会(合同) オンライン開催

7月25日(日)
アメリカ大学奨学金留学説明会(広島) 開催

8月28日(土)
アメリカ大学奨学金留学説明会・追加（広島）オンライン開催

【活動予定】

10月2日(土)
中高生のための！海外留学説明会(札幌) 開催

11月6日(土)－12月18日(土)
隔週で無料オンラインセミナーを開催 全4回 （下記）

【お知らせ】

海外留学の基礎知識セミナー(無料) 全4回
海外留学に関する無料のセミナーを、オンラインで実施します。全4回で、全て受講するも良し、ご希望の回のみご参加いただくこともできます。お申込方法等は、IYEOウェブサイトでご確認ください。

(1)海外留学入門講座 11月6日(土)13:00-14:00
(2)語学留学 11月20日(土)13:00-14:00
(3)高校留学 12月4日(土)13:00-14:00
(4)高等教育留学 12月18日(土)13:00-14:30

アメリカ大学奨学金留学
資料請求・無料説明会情報→
URL https://www.iyeo.org
お問合せは、IYEO各地相談デスクまで
フリーコール 0120-52-9686

編集後記

早いもので、2021年も残すところ4ヶ月弱となりました。新型コロナウイルス・パンデミックが起こってから1年半以上が経ち、まだまだ油断できない状況ではありますが、ワクチン接種率アップと並行して入国制限を緩和する国も出てきました。今号でご案内した近況レポートにあるように、コロナ禍でも逞しく留学生活を送っている学生たち。レポートが届くたび、とても元気づけられます。来年はコロナ前に近い状態に戻りますように！と願って＆期待しています。コロナを機にオンライン利用が盛んになりましたが、IYEOでは説明会に加えて、上記のとおり海外留学の基礎知識を学ぶオンライン無料講座をスタートさせます。この機会をお見逃しなく！

青木（札幌デスク）

季刊誌 「IYEO News Avenue Vol. 47」2020年9月10日号
発行 青少年異文化交流推進協会 － JAOS 一般社団法人海外留学協議会会員
本部 〒730-0052 広島県広島市中区千田町2-1-2
TEL 082-246-9400 FAX 082-243-1849 Email info@iyeo.org
https://www.ibunka-koryu.net

編集 八木ゆう子（IYEO広島本部） 青木晶子（IYEO札幌デスク）